福島支部

以上は組合員十名を単位として大正一三、六、一五創立組織されたるも中断時にして解散

鐵工支部　約二〇名　大正一四、六、一鐵工組合と組織す

會員支部　約三〇名　評議会加盟と同時に解体

紡績支部　二六名　事務所大森寅次方　大森寅次

創立後中断時にして内紛の結果解散

加盟上級組合

日本労働総同盟関西同盟会中國地方部　以上大正一四、一四、二五創立

日本労働組合評議会中國地方評議会　大正一三、九、八加盟

財團法人協調會

創立事情

発起人　八太舟三

廣島市組合教会牧師で大正十三年七月廣島市内に労働講習會なるものを組織したりしが該會維持法實施後の自衛並に周囲の排斥に係り翌十四年三月十三日講習會を中止し牧師を辞任したる。爾後擇り上の思想を起しこれ等の者周囲と共に目下（大正十四年十月）神戸市に於て同人はアナーキストである

設立動機及経過　廣島市内の青年労働者は當地方の労働者團結の要を感じ青年運動の目的を以て大正十二年四月二十日廣島青年革新会（別紙宣言